

2023年12月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(JUKI 株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、JUKI 株式会社(代表取締役会長 CEO 兼 COO:清原 晃、以下「JUKI」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が策定した「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」(以下「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則した「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPTs」)」を設定し、貸付条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

JUKI は、「サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク」(以下「本フレームワーク」)を策定し、2023年12月27日付で株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への適合性について、セカンドオピニオン(※2)を取得しました。なお、本件は本フレームワークに基づくサステナビリティ・リンク・ローンの融資契約です。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

<JUKI グループについて>

JUKI グループは、コーポレートスローガン「Mind & Technology」のもと、先進的な技術により社会に役立つ製品・サービスを創造し提供することで、持続可能な社会の実現に貢献してきました。また、2050年のカーボンニュートラル実現と TCFD 提言への賛同をコミットメントし、環境に配慮した開発・生産を行うことで、サプライチェーン全体の CO2 排出量削減など、環境負荷低減に向けた取り組みを実践しています。

< KPI および SPTs の概要 >

本件は、以下の KPI と SPTs を設定しています。

KPI	2013 年度比での JUKI グループ (対象: JUKI およびその連結子会社) の CO2 排出量 (Scope1+2) 削減率								
SPTs	各対象年度における 2013 年度比での JUKI グループの CO2 排出量 (Scope1+2) 削減率を下表値以上とすること。								
	年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	削減率	30%	33%	37%	39%	42%	45%	48%	50%
SDGs									

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション (LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60 ヶ国以上に属する 700 以上の機関が加盟しています。

(※2) サステナビリティ・リンク・ローン原則等への適合性についてのセカンドオピニオン

株式会社格付投資情報センターのウェブサイトにて 2024 年 1 月 4 日に公表予定のセカンドオピニオンをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

以 上